

カバーしたいけど塗っていいのか問題。
に、ディセンシアの答え。

なんかきれい。

これが欲しかった仕上がり感。変わっていく満足感。



2025年3月18日(火) 発売予定

ディセンシア ホワイトF/L BBクリーム ライトベージュ
ディセンシア ホワイトF/L BBクリーム ナチュラルベージュ
医薬部外品〈敏感肌用美白*ファンデーション〉
SPF50+ PA++++
25g ¥4,950(税抜 ¥4,500)
※メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと

ディセンシア ハイカバーフィット コンシーラー
〈敏感肌用コンシーラー〉
12g ¥3,300(税抜¥3,000)

〔プレス関係者さまからのお問い合わせ先〕
株式会社DECENCIA PR 担当:御殿谷・渡邊・藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
TEL:03-3494-1570
Mail: decencia_pr@decencia.co.jp

〔お客さまからのお問い合わせ先〕
ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115
(月～金 10:00～19:00/土 10:00～17:00)
www.decencia.co.jp

DECENCIA

着眼点

1 カバーしたいけど塗っていいのか問題、に着目しました。

気になる肌悩みはありながらも、「カバー力の高いものやコンシーラーは肌負担が大きそう」というイメージがある一方で、敏感肌の方でも「ファンデーションを選ぶ際に期待するのは、肌への優しさよりもシミや色ムラ、毛穴といったカバー力」というお声も多く聞かれます。そこで、ディセンシアは、「肌への優しさは大前提として、高いカバー力のあるベースメイクは敏感肌にこそ必要だ」と考え、「厚塗り感なくカバーし、自然な素肌に見える敏感肌用ベースメイク」を開発しました。

敏感肌のベースメイクの悩みは尽きない…。

赤み

毛穴の目立ち

シミ

隠したいけど、隠しきれない。

2 カバーしたい部分ほど「敏感」。だから、敏感肌用ベースメイク。

広範囲に広がる「赤み」「毛穴の目立ち」「シミ」。これらの隠したい3つの肌悩みは「敏感状態」が原因の一つになっています。敏感肌こそ抱えやすい肌悩みであると同時に、健常肌の方でも隠したい部分は敏感状態になっている可能性があるのです。



ポーラ化成研究所提供

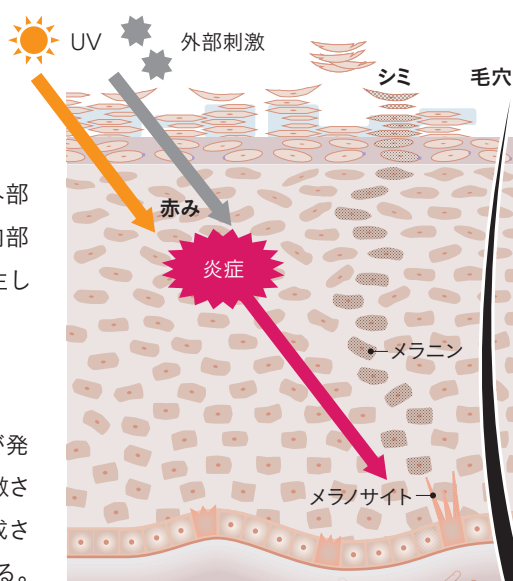
敏感な肌で起こりやすい 3つの肌悩みの 発生メカニズム

赤み

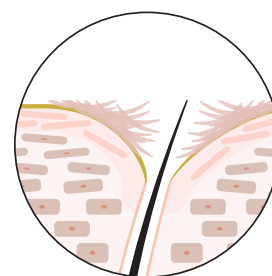
バリア機能が低下すると、外部刺激を受けやすくなり、肌内部で炎症が起こることで発生しやすくなる。

シミ

紫外線や外部刺激で炎症が発生すると、メラノサイトが刺激されて、メラニンが過剰に生成されることで発生しやすくなる。



※イメージ図



毛穴の目立ち

バリア機能の低下などでターンオーバーが乱れると、未熟な角層が毛穴にたまり、毛穴が広がって見える。さらに、加齢でも、毛穴がしずく型にたまることで、目立つようになる。

敏感な肌では3つの隠したい肌悩みが併発。

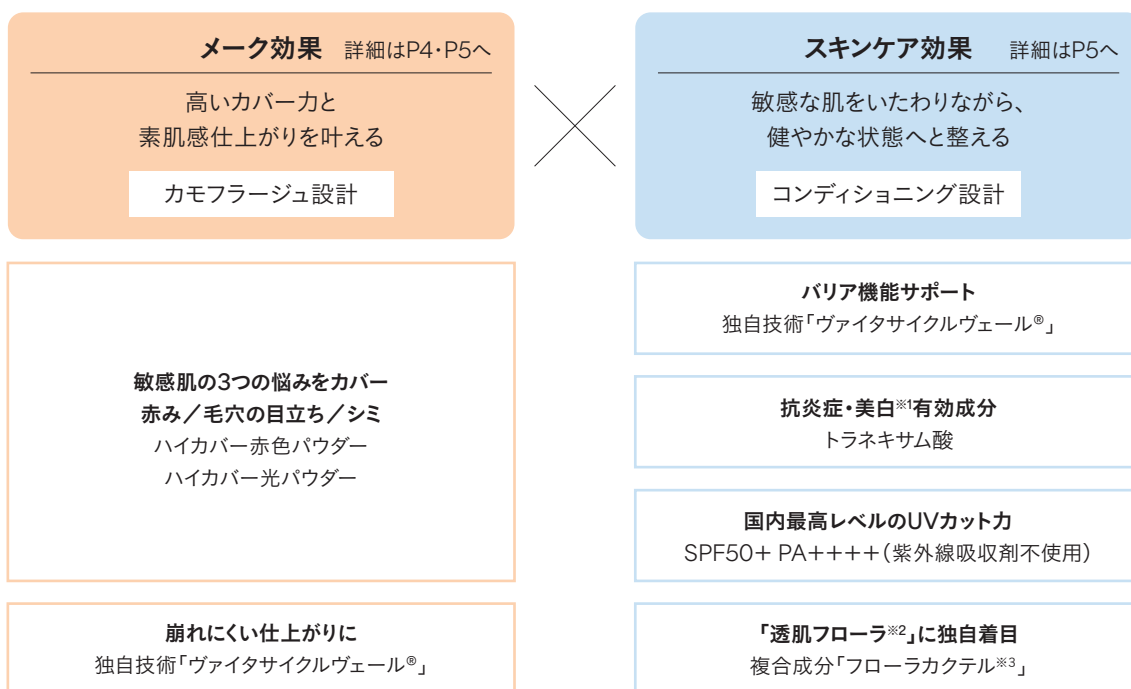
DECENCIA

新製品ポイント

メイクで「カモフラージュ」しながら、スキンケアで「コンディショニング」。
これが敏感肌のためのベースメイク。

1 敏感肌の肌悩みに対応

敏感ゾーンを厚塗り感なく自然にしっかりカバーするメイク効果と、
敏感肌へアプローチするスキンケア効果、敏感肌を見据えた設計の両立を達成しました。



2 極上のテクスチャーと驚きの仕上がり

やわらかくなめらかなテクスチャーで、
負担感なくのび広げることができ、ムラなくカバー。
均一感のある明るさとツヤのある仕上がりへ。



3 敏感肌のことを考えた処方設計

敏感肌のことを考えた
処方設計を徹底。
ディセンシアのスキンケアと
同じレベルのフリー設計と
各種テストを実施しています。

アルコール 不使用	合成香料 不使用	紫外線吸収剤 不使用
アレルギー テスト済み (全ての方にアレルギーが起こらない というわけではありません)	敏感肌の方の協力による 連用テスト済み BBクリームで実施 (全ての方に肌に合うという わけではありません)	敏感肌 パッチテスト済み コンシーラーで実施 (全ての方に皮膚刺激が起こらない というわけではありません)

※1 メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと ※2 ディセンシアが独自着目した、うるおって明るい肌に多い皮膚常在菌*S.hominis*のこと
※3 ユズセラミド、テンニンカ果実エキス、キサンタンガム(全て保湿成分)

隠したいけど、厚塗りは嫌、に応える「カモフラージュ設計」

メイク効果

カモフラージュ設計の高いカバー力で、
敏感肌悩みを瞬時に隠す。
厚塗り感のない美素肌仕上げ。

BBクリーム

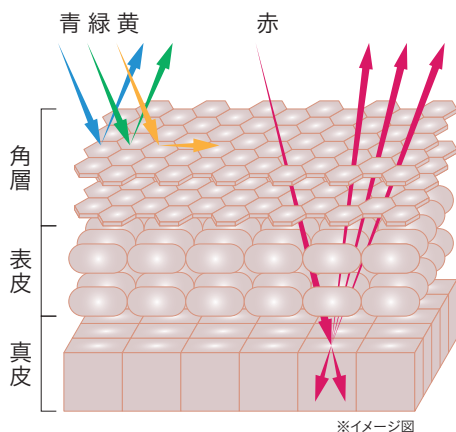
コンシーラー

1 赤色のカモフラージュ力を活かす「ハイカバー赤色パウダー」

肌悩みを見えにくくする「赤」の視覚効果と、
明度差のある2種のパールを隠蔽グラデーション効果を備える「ハイカバー赤色パウダー」。

POINT 1 赤い光の視覚効果

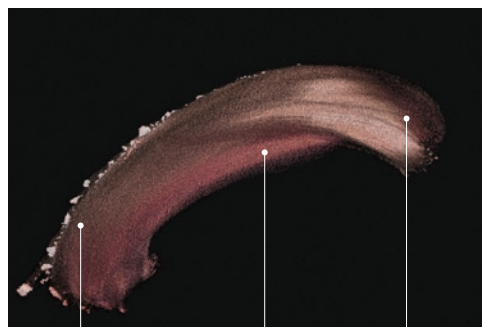
赤い光はシワ・シミ・毛穴などの肌の欠点を見えにくくし、
見た目の印象を向上させる



※赤い光は肌内部の情報を反射するため
肌表面で起きているトラブル(シミなど)を拾いにくい

POINT 2 明度差によるグラデーション効果

1色のパールよりも明度差のある2種のパールを塗布し
明るさ(輝度)のグラデーションをつけることで
カモフラージュ効果がUP



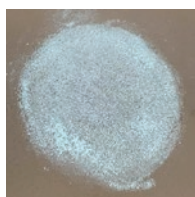
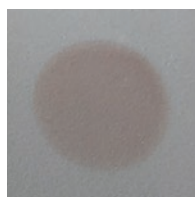
ピンクパール 明るさ(輝度) 142
レッドパール 明るさ(輝度) 110
ピンク+レッド 明るさ(輝度) 154

2 多層の光拡散でカモフラージュ「ハイカバー光パウダー」

コンシーラー

厚塗りしてカバーするのではなく、パウダーの中に取り込んだ光が分散し反射することで、
赤みや、影を作ってしまう毛穴、そして目立ちやすいシミも光で飛ばして自然にカバー。

カバー力の評価



ハイカバー光パウダーで
隠れる

表面反射光の
適度な拡散
内部拡散反射光の
増加



ハイカバー光パウダー
(板状の多層構造)

試験方法:コンシーラーを使用した際の仕上がり状態を
皮膚モデルを用いて検証した。(ポーラ化成研究所調べ)

隠したい、けれど肌への負担が心配…に寄り添う「コンディショニング設計」

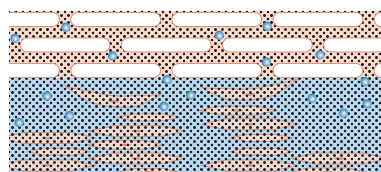
スキンケア効果

コンディショニング設計で、
敏感肌悩みにアプローチ。
日々のメイクから健やかで美しい肌へ。

BBクリーム

1 独自技術「ヴァイタサイクルヴェール®」

角層細胞の役割を担う板状の粉体「ペントナイト※1」と細胞間脂質の働きをする「セラミドナノスフィア※2」が肌表面にヴェールを形成。角層をうるおいで満たして、外部刺激から肌を守りながら、メイク崩れを防ぎます。

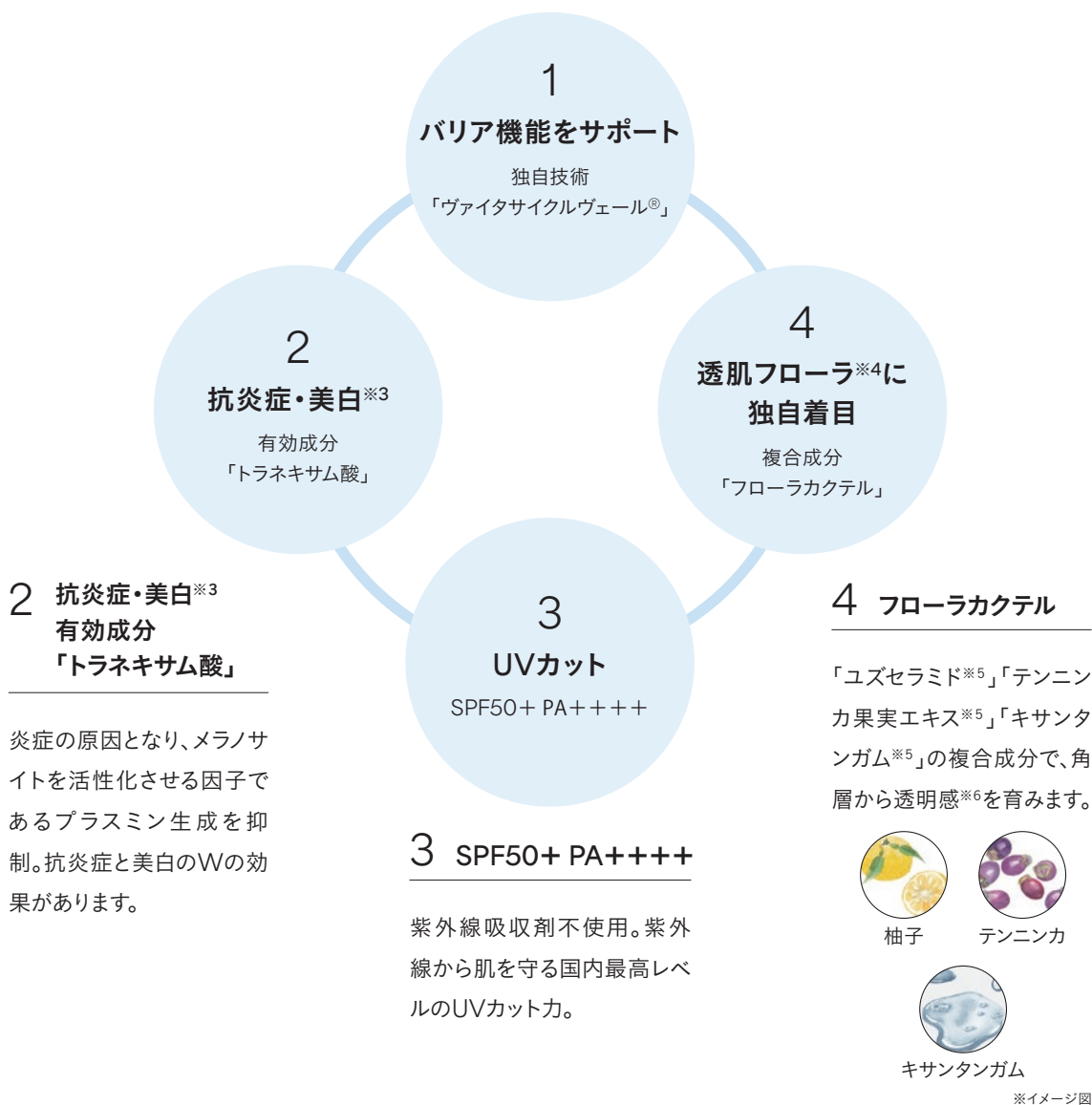


● セラミドナノスフィア ○ ペントナイト

※イメージ図

ヴァイタサイクル
ヴェール®技術搭載の
BBクリーム

乱れた
角層



※1 ジメチルジステアリアルアンモニウムペントナイト ※2 ヒト型セラミド(セラミド2:保湿成分)をカプセル化したもの ※3 メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと
※4 ディセンシアが独自着目した、うるおって明るい肌に多い皮膚常在菌S.hominisのこと ※5 保湿成分 ※6 うるおいによる

DECENCIA

商品ラインナップ



肌を瞬時にクオリティアップして魅せる
「#美肌フィルター」BBクリーム。

独自技術ヴァイタサイクルヴェール®搭載。
塗り広げやすいやわらかなテクスチャーで、
シミ・くすみをムラなくカバーし、
明るく均一なツヤと透明感のある仕上がり。

ディセンシア ホワイトF/L BBクリーム ライトベージュ
ディセンシア ホワイトF/L BBクリーム ナチュラルベージュ
医薬部外品〈敏感肌用美白※ファンデーション〉
SPF50+ PA++++
25g ¥4,950(税抜 ¥4,500)

使用量の目安:パール1粒位(直径8mm)
使用方法:スキンケア品で肌を整えた後、パール1粒位を手にとり、
内側から外側に向かって 顔全体に均一にのばします。



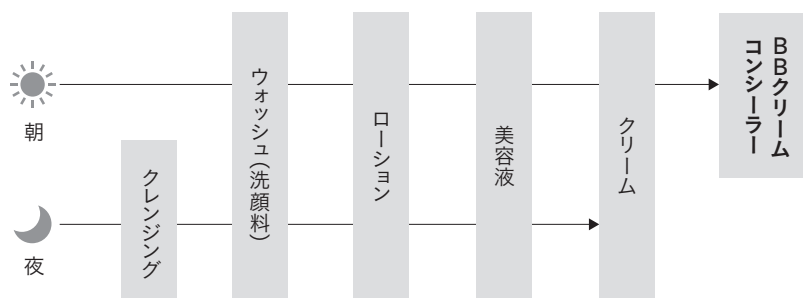
肌トラブルを瞬時にパツと隠す
「#めくらまし」コンシーラー。

のびのよいテクスチャーで、部分的な目立つシミだけでなく、
頬などの広範囲の赤みやくすみ、
毛穴まで自然に厚塗り感なくカバー。
つけたてのツヤ感と崩れにくさを。

ディセンシア ハイカバーフィット コンシーラー
〈敏感肌用コンシーラー〉
12g ¥3,300(税抜¥3,000)

使用量の目安:小さめのパール1粒位(直径6mm)
使用方法:スキンケア品で肌を整えた後、小さめのパール1粒位を手にとり、
気になる部分に 均一にのばします。

お手入れステップ



DECENCIA

仕上がり例

敏感肌設計でありながら、高いカバー力で自然な仕上がりへ

50代

肌悩み

シミ

くすみ

顔全体が1トーン明るくなり、
頬からこめかみまでのシミを厚塗り感なくカバー。



ベースメイクなし



BBクリーム・コンシーラーを塗布

40代

肌悩み

赤み

毛穴

シミ

小鼻周りや頬の赤み、色ムラがカバーできて、
なめらかで均一な肌に仕上がり、頬があがった印象に。



ベースメイクなし



BBクリーム・コンシーラーを塗布

単回試験データ

※塗布前後の状態を撮影した写真 試験方法：新規開発のBBクリーム及びコンシーラーを使用した際の仕上がり状態をカメラマンの写真撮影により評価する（ポーラ化成研究所調べ）

DECENCIA

参考資料〈敏感肌研究〉

ポーラ研究所が解明した、
角層上に存在する皮膚常在菌
「透肌フローラ」について

透肌フローラ、学名では「*Staphylococcus hominis* (*S.hominis*)」は、ほとんどの人の肌に存在する皮膚常在菌の一種で、肌の形態(目立つ毛穴数)、色味、肌の機能(バリア機能)などが良い人に多く存在することが分かっており、ポーラ化成研究所が独自着目しました。

透肌フローラのマルチな美肌作用
敏感肌で起こりがちな

”3つの肌悩み”に

一気にアプローチできる

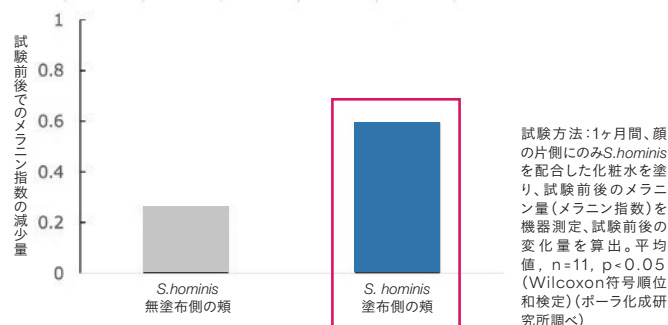
「透肌フローラ」を含む化粧水を頬部の片側に1ヶ月間塗り、塗らなかった側と比較した結果、「メラニン量」と「目立つ毛穴数」が減少しました(データ①, ②)。また、透肌フローラを添加した表皮細胞とそうでない表皮細胞で、皮膚バリア機能評価を行ったところ、透肌フローラを添加した表皮細胞の方が、「バリア機能」が強化されたことが分かりました(データ③)。このことから、透肌フローラは敏感肌で起こりがちな3つの肌悩みにアプローチできる菌であることが明らかになりました。また、「透肌フローラ」を塗布した肌ではシワ本数が少なくなることも確認できています。

NEW

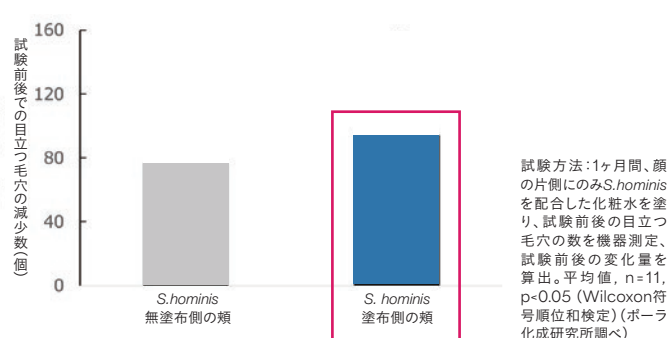
酷暑によって加速する
敏感状態にも対応

今回新たに、透肌フローラは汗をかいたときに発生する乳酸も消費することが分かりました(データ④)。乳酸により、肌はヒリヒリとした刺激感を感じますが、それを軽減することで、年々過酷になっていく夏の暑さにも対応できると考えられます。

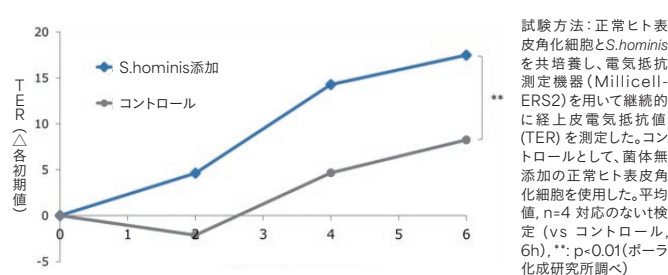
データ① メラニン量が低下



データ② 目立つ毛穴数が減少



データ③ バリア機能を強化



データ④ 乳酸の消費

